

社会的自立に困難を有する若者に対する相談支援における課題と対応について

現状

- 近年、少子高齢化、情報化、国際化などの進展により、子供・若者を取り巻く環境は大きく変化
 - その結果、様々な困難や新たな課題が生じ、ひきこもり、ニート、非行等、社会的自立に困難を有する子供・若者のもつ背景は、これまで以上に複雑になり、問題が深刻化
- ⇒ 平成27年8月、東京都子供若者計画を策定し、全ての子供・若者が健やかに成長し、円滑に社会生活を営むことができる社会の形成を目指し、東京都の子供・若者育成支援施策の一層の推進を図ってきたところ。

社会的自立に困難を有する若者に対する相談支援における今後の都の取組

子供・若者育成支援ネットワーク

